

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 8年 3月 23日

事業所名：社会福祉法人花ノ木 放課後等デイサービス ココ はなのき

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|---|---|----|---------------|---|----------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 12 | | | |
| | 2 職員の配置数が適切であるか | 12 | | | |
| | 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 12 | | | |
| 業務改善 | 4 業務改善のためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか | 12 | | | 係内の会議で目標設定や振り返りをおこなっています |
| | 5 保護者向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 12 | | | |
| | 6 この自己評価の結果を事業所の会報やHP等で公開しているか | 11 | 1 | | HP、HUGで公開します |
| | 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 12 | | | 2022年に外部評価を受けて取り組み中です |
| | 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 12 | | | 係内での研修および自己研鑽に励んでいます |
| 適切な 支援の 提供 | 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 12 | | | |
| | 10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 11 | 1 | | |
| | 11 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 12 | | | |
| | 12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 12 | | | 固定しないように心がけて立案しています |
| | 13 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービスを計画しているか | 12 | | | |
| | 14 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 11 | 1 | | 毎日、活動実施前には打ち合わせをおこなっています |
| | 15 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか | 12 | | | 実施後は、反省会をおこない、次回の活動につなげています |
| | 16 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 12 | | | 簡潔に記録をとり、支援内容・方法等の見直しを行うようにしています |
| | 17 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 12 | | | |
| | 18 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 12 | | | |
| 19 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 11 | 1 | | 相談事業所とのやり取りについては、主に児発管が対応し、他事業所からの問い合わせ及び情報共有などについては、職員で対応しています | |

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|---|----|---------------|-----|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 12 | | | |
| | 21 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 11 | 1 | | 同センター内の児童発達支援事業所と情報共有をおこなっています |
| | 22 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 9 | 3 | | |
| | 23 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 10 | 2 | | 放デイ連絡協議会に参加し情報交換・共有しています |
| | 24 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 12 | | | 日々の送り迎え時には保護者と課題等について話し合っています |
| | 25 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 11 | 1 | | 保護者交流会の中で、ほめ方などについて話し合っています |
| 保護者への説明責任等 | 26 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 12 | | | 契約時に説明をおこなっています |
| | 27 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 12 | | | 直接の相談や連絡帳に記入された内容については、迅速に対応するように心がけています |
| | 28 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 12 | | | 年に3回の交流会の中で保護者同士の連携をサポートしています |
| | 29 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦言があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 12 | | | R7年度は苦情が1件あったことを紙面でお知らせしました。職員すべてに注意喚起をおこないません |
| | 30 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 12 | | | 毎月お便りを発行し、活動内容や連絡などをおこなっています |
| | 31 個人情報に十分注意しているか | 12 | | | 十分に注意を心がけています |
| | 32 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 12 | | | |
| | 33 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか | 10 | 2 | | 地域向け発信事業では広く呼びかけています |
| 非常時等の対応 | 34 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 12 | | | 保護者には契約時に、職員には研修等の機会に周知しています |
| | 35 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 12 | | | 火災避難訓練は年に1回実施し、地震に対する非難については、活動に組み入れています |
| | 36 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 11 | 1 | | センター研修を受講しています |
| | 37 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 10 | 2 | | 契約時に口頭で説明し、了解をいただいています |
| | 38 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 11 | 1 | | 利用前の聞き取り時にアレルギー有無の確認をしています |
| | 39 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 10 | 2 | | ヒヤリハット・事故など共有し対応についても共有しています |

